

## 英語以外の外国語

- ・入学年度、学科によって履修できる科目が異なるので、注意すること。
- ・科目によっては事前に出願の必要な場合がある。詳細は各科目の要領を熟読すること。

### ○2018 年度生 =1 年次生=

ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語各外国語の  
入門Ⅰ、入門Ⅱ、*インテンシブ*Ⅰ、*インテンシブ*Ⅱ、  
会話Ⅰ（中国語を除く）、会話Ⅱ（中国語を除く）、  
スプリングプログラム（ロシア語を除く）

（科目名のローマ数字はグレードをあらわし、数字の順に履修する。）

### ○2017 年度生 = 2 年次生 =

ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語 各外国語の  
入門Ⅰ、入門Ⅱ、*インテンシブ*Ⅰ、*インテンシブ*Ⅱ、  
応用Ⅰ、応用Ⅱ、応用Ⅲ、応用Ⅳ、*インテンシブ*Ⅲ、*インテンシブ*Ⅳ、  
会話Ⅰ、会話Ⅱ、サマープログラム（ロシア語を除く）、  
スプリングプログラム（ロシア語を除く）

基礎イタリア語Ⅰ、Ⅱ

（科目名のローマ数字はグレードをあらわし、数字の順に履修する。）

### ○2016 年度生以前 = 3 年次生以上 =

ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語（2012年度以前生はハングル）  
各外国語の

入門Ⅰ、入門Ⅱ、*インテンシブ*Ⅰ、*インテンシブ*Ⅱ、  
応用Ⅰ、応用Ⅱ、応用Ⅲ、応用Ⅳ、*インテンシブ*Ⅲ、*インテンシブ*Ⅳ、*インテンシブ*Ⅴ（ロシア語を除く）、  
*インテンシブ*Ⅵ（ロシア語を除く）、*インテンシブ*Ⅶ、*インテンシブ*Ⅷ

※*インテンシブ*Ⅶ・Ⅷ（フランス語、中国語のみ）は2008～2012年度生のみ履修可。

文化事情Ⅰ、文化事情Ⅱ、表現法Ⅰ、表現法Ⅱ、  
言語文化原典演習Ⅰ、言語文化原典演習Ⅱ、会話Ⅰ、会話Ⅱ、  
現代地域事情・上級講読Ⅰ・Ⅱ

（ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・韓国朝鮮語圏）

サマープログラム（ロシア語を除く）、スプリングプログラム（ロシア語を除く）

基礎イタリア語Ⅰ～Ⅳ

（科目名のローマ数字はグレードをあらわし、数字の順に履修する。）

## 英語以外の外国語

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各入門Ⅰ・Ⅱ

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2018年度生=1年次生=

開講校地：今出川 登録手続：WEB先行登録  
単位数：各2単位

### 1. 登録に関する注意点

- (1)「入門Ⅰ・Ⅱ」のローマ数字は、グレードを表す。これは、「Ⅰに合格しなければⅡに進めない」という意味である。それぞれ、週2回の授業を行う。
- (2)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の同時登録はできない。
- (3)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
- (4)「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。詳細は、秋学期登録要領を確認すること。
- (5) 帰国生等で既習の外国語の登録を希望する者は、4月2日(月)の外国語・全学共通教養教育科目説明会後の質問受付、もしくは4月6日(金)の登録相談に必ず参加し、教員の面談を受けること。
- (6)文学部哲学科はドイツ語かフランス語の中から選択、美学芸術学科の学生は、ドイツ語・フランス語・中国語・コリア語の中から選択すること。
- (7)「入門Ⅰ」(春学期)・「入門Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。
- (8)1次募集は、希望受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。希望する外国語を必ず第5希望まで選択し、申請すること。なお、学修支援システムDUET上では「先行登録」の「複数科目をまとめて抽選するもの」に、全ての語部をまとめて「ドイツ・フランス・中国・スペイン・ロシア・コリア語入門」と表示されている。「ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ」など、各外国語ごとには表示されていないため、申請の際には十分注意すること。また、決定者発表の際は、当選した外国語の種類だけでなく、クラス番号も確認すること。
- (9)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

### 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール (12 頁)」を確認すること。

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

- ① 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合  
→まず、1つ目の外国語を、4月2日(月)～4月3日(火)に学修支援システムDUETにて登録する。次に、2つ目の外国語を、4月6日(金)今出川校地外国語登録相談で申請する。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- ② 一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合  
→(「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁)を参照すること。
- ③ 両外国語とも「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合  
→(「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の頁)を参照すること。

### 3. 春学期開講「入門Ⅰ」のクラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証**を持参のうえ、4月5日(木)の13:00～15:00に京田辺校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。京田辺校地開講クラスの曜講などを参照したい場合には、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）へ問い合わせること。

### 4. 秋学期開講「入門Ⅱ」のクラス・担当者

「入門Ⅰ・Ⅱ」はセット登録のため、春の登録段階で秋学期の「入門Ⅱ」も登録される。後日配付する「登録科目確認表」では、「入門Ⅱ」は800番台の仮クラスに登録され、担当者欄は未定となっている。

#### ～秋学期開講前の「入門Ⅱ」登録手続について～

春学期「入門Ⅰ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

##### (1)合格の場合

大学が「入門Ⅱ」を一括登録するので、手続は不要。9月中旬に配付される成績通知書に、秋学期「入門Ⅱ」のクラス・担当者が記載されている。**春学期「入門Ⅰ」のクラス・担当者とは異なる場合があるので、注意すること。**

\*春学期「入門Ⅰ」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅡ」への変更を希望する者は、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を参照の上、**学修支援システムDUET**より手続きすること。

##### (2)不合格の場合

**9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。**詳細は春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

2017年度以前生＝2年次生以上＝

開講校地：今出川 登録手続：WEB先行登録  
単位数：各2単位

## 1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、同時登録することができない。
- (2)「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位修得済みの者は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「インテンシヴⅠ」の単位修得後、「入門Ⅱ」にコース変更することはできる。  
詳細は、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を確認すること。
- (3)学部・学科によっては、外国語の卒業単位として認めない外国語がある。各学部の履修要項で必ず確認すること。
- (4)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。なお、2012年度以前生で、「ハングル入門Ⅰ・Ⅱ」の今出川校地開講クラスを希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月6日（金）今出川校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで申し出ること。
- (5)春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」はセット登録ではないので、それぞれの科目の手続きを行うこと。その際、春学期「入門Ⅰ」と秋学期「入門Ⅱ」のクラスが同一である必要はない。
- (6)2016年度以前生で、春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合、登録方法、および担当者・クラスは、《参考-2》もしくは（「応用」今出川3年次生以上対象）を参照し、必要な手続をとること。
- (7)「入門Ⅰ」で2つ以上の外国語に登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性はある。当選したすべての外国語に登録することになるので、申請時に十分注意すること。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

## 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール（12頁）」を確認すること。

**※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。**

## 3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※入門Ⅱを登録するためには履修条件を満たしておく必要がある。

※1年次生対象の「入門Ⅰ」の今出川校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証と成績通知書を必ず持参**のうえ、4月6日（金）の今出川校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月5日（木）の13：00～15：00に京田辺校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。京田辺校地開講クラスの曜講などを参照したい場合には、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）へ問い合わせること。

《参考-1》秋学期開講前の登録手続について

(1)春学期「入門Ⅱ」を登録した者（※2016年度以前生は、《参考-2》も参照すること）

①合格の場合

**9月下旬に、秋学期「応用」の先行登録手続を行うことができる。**

または、2016年度以前生で春の先行登録時に秋学期「応用」を登録した場合、春に先行登録した秋学期「応用」をそのまま受講する。

\*秋学期開講する「応用」の曜日・講時・担当者は、各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。

②不合格の場合

**9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。**

①・②いずれの場合も、春学期と秋学期の科目は同一の曜日・講時である必要はない。

(2)春学期「入門Ⅰ」を登録した者

①合格の場合

**9月下旬に、秋学期「入門Ⅱ」の先行登録手続が必要となる。**

または、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」をそのまま受講する。

②不合格の場合

**9月下旬に、秋学期「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる。**

春学期と秋学期の「入門Ⅰ」は同一の曜日・講時である必要はない。

なお、春に先行登録した秋学期「入門Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

**\* (1) (2) 共に、詳細は秋学期登録要領を参照すること。**

《参考-2》2016年度以前生で春学期入門Ⅱ登録者の登録手続について

春学期「入門Ⅱ」とあわせて秋学期「応用」を登録する場合は、秋学期「応用」の先行登録手続を行うこと。

\*秋学期開講する「応用」の曜日・講時・担当者は、各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。

\*登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール（12頁）」を確認すること。

**※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。**

# ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅠ・Ⅱ

## (コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

全年度生

開講校地：今出川

登録手続：WEB先行登録 単位数：各3単位

### 1. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」は、週3回の授業を行う。
  - (2) 同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」と「入門Ⅰ・Ⅱ」の同時登録はできない。
  - (3) 1年次生は、同一外国語の「入門Ⅰ・Ⅱ」と「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅠ・Ⅱ」に当選した場合、「入門Ⅰ・Ⅱ」が落選する。
  - (4) 「入門Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得すると、同一外国語の「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を登録することができない。ただし、「入門Ⅰ」の単位修得後、「インテンシヴⅡ」にコース変更することはできる。手続きに関しては、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を確認すること。
  - (5) 帰国生等で既習の外国語の登録を希望する者は、4月2日（月）の外国語・全学共通教養教育科目説明会後の質問受付、もしくは4月6日（金）の登録相談に必ず参加し、教員の面談を受けること。
  - (6) 文学部哲学科はドイツ語かフランス語の中から選択、美学芸術学科の学生は、ドイツ語・フランス語・中国語・コリア語の中から選択すること。
  - (7) 「インテンシヴⅠ」（春学期）・「インテンシヴⅡ」（秋学期）セットで登録される。
  - (8) 1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システム DUET にて行う。
- 2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで申し出ること。
- (9) 必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月4日（水）の9:00～11:00に今出川キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
  - (10) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
  - (11) 「インテンシヴⅡ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は秋学期登録要領にて確認すること。
  - (12) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を2つ以上の外国語を登録希望申請した場合、各外国語で抽選が行われるため複数当選の可能性がある。当選したすべての外国語を登録することになるため、十分注意すること。

### 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール（12頁）」を確認すること。

**※対象：2018年度生のみ※**

《参考》英語以外の外国語の中から2種類の外国語を選択し、外国語教育科目として登録する場合

① 両外国語とも「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の登録を希望する場合

→どちらも、4月2日(月)～4月3日(火)に**学修支援システム DUET**より、登録手続を行う。

② 一方の外国語は「インテンシヴⅠ・Ⅱ」、もう一方の外国語は「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合  
まず、一方の外国語「インテンシヴⅠ・Ⅱ」を、4月2日(月)～4月3日(火)に、  
**学修支援システム DUET**より、登録手続を行う。次に、もう一方の外国語「入門Ⅰ・Ⅱ」を、  
4月6日(金)今出川校地外国語登録相談にて、2つ目の外国語の登録を申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。

③ 両外国語とも「入門Ⅰ・Ⅱ」の登録を希望する場合

→(入門Ⅰ・Ⅱの頁)を参照すること。

3. クラス・担当者(各クラス定員：30名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証**と2年次生以上は**成績通知書**を持参のうえ、4月5日(木)の13:00～15:00に京田辺校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。京田辺校地開講クラスの曜講などを参照したい場合には、各キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)へ問い合わせること。

～秋学期開講前の「インテンシヴⅡ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅠ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅡ」を受講できる。

(2)不合格の場合

9月下旬に「入門Ⅰ」の先行登録手続が必要となる(秋学期には「インテンシヴⅠ」の再履修クラスは開講しない)。詳細は春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を参照すること。なお、春に登録した秋学期「インテンシヴⅡ」は、大学が一括して登録を削除する。

# ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各インテンシヴⅢ・Ⅳ

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2017年度以前生 =2年次生以上=

開講校地：今出川  
登録手続：WEB先行登録  
単位数：各3単位

## 1. 登録に関する注意点

- (1) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」はセットで登録しなければならない。  
応用へのコース変更(例：春学期：インテンシヴⅢ→秋学期：応用3・4)は原則認めないため、登録希望申請する際は注意すること。詳細は後述の「コース変更について」を参照。
- (2) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、週3回の授業を行う。
- (3) 同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1~4」の同時登録はできない。
- (4) 「インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得済みの者は、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録することが望ましい。
- (5) 2年次生について、同一外国語の「インテンシヴⅢ・Ⅳ」と「応用1~4」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1~4」は落選する。
- (6) 同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (7) 「インテンシヴⅢ・Ⅳ」は、「インテンシヴⅢ」(春学期)・「インテンシヴⅣ」(秋学期)セットで登録される。
- (8) 1~3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。  
2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで申し出ること。
- (9) 必修科目等との時間割重複のため、やむを得ず春・秋別クラスの登録を希望する者は、4月4日(水)の9:00~11:00に今出川キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで申し出ること。定員に余裕のあるクラスのみ先着順で受け付ける。
- (10) クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (11) 「インテンシヴⅣ」のみの登録を希望する場合は、秋学期に登録手続きをすること。詳細は、秋学期登録要領を参照すること。

## 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール (12 頁)」を確認すること。

※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。

## 3. クラス・担当者(各クラス定員：30名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容については、シラバスを参照すること。



※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月5日（木）の13：00～15：00に京田辺校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。京田辺校地開講クラスの曜講などを参照したい場合には、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）へ問い合わせること。

#### ～秋学期開講前の「インテンシヴⅣ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅢ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「インテンシヴⅣ」を受講できる。

(2)不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅣ」は、大学が一括して登録を削除する。秋学期には「インテンシヴⅢ」の再履修クラスは開講しないため、引き続き当該外国語の履修を希望する場合は、9月下旬に「応用」の先行登録手続をとること。

#### コース変更について

##### ≪インテンシヴコース → レギュラー（入門・応用）コース≫

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に登録したことがある者は、原則「応用1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と成績通知書を持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムDUE Tで登録手続きを行うこと。

##### ≪レギュラー（入門・応用）コース → インテンシヴコース≫

レギュラーコース(「応用1～4」)からインテンシヴコース(「インテンシヴⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と成績通知書を持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】応用1～4の中から2科目単位修得済み

※応用1科目のみ、もしくは応用3科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用1～4」の既修状況を見て教員が判断する。

(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

## ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語 各応用 1～4

(韓国語：2012年度以前生は「ハングル」)

2017年度生＝2年次生＝

開講校地：今出川 登録手続：WEB先行登録  
単位数：各1単位

### 1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。
- (3)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1～4」は落選する。
- (4)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (5)フランス語は、「応用1・3」と「応用2・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用1・3」を履修することが望ましい。「応用1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (6)「応用1（春学期）・応用3（秋学期）」と「応用2（春学期）・応用4（秋学期）」は、それぞれ**春学期・秋学期セット**で登録される。
- (7)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。  
なお、「応用1・3」と「応用2・4」のクラス番号は、同一である必要はない。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。また、春学期「応用1・2」の可否に関わらず、春に登録した秋学期「応用3・4」を履修できる。
- (9)春学期「応用1」「応用2」に合格し、秋学期から「インテンシヴⅣ」への変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を参照し、必要な手続をとること。

### 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール（12頁）」を確認すること。

**※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。**

### 3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月5日（木）の13：00～15：00に京田辺校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。京田辺校地開講クラスの曜講などを参照したい場合には、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）へ問い合わせること。

## コース変更について

### 《インテンスイブコース → レギュラー（入門・応用）コース》

過学期に「インテンスイブⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と成績通知書を持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンスイブⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者(クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。)

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続を行う。

【備考】インテンスイブⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。過年度にインテンスイブⅢが不合格になった者は、学修支援システムDUE Tで登録手続を行うこと。

### 《レギュラー（入門・応用）コース → インテンスイブコース》

レギュラーコース(「応用1～4」)からインテンスイブコース(「インテンスイブⅢまたはⅣ」)への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と成績通知書を持参のうえ、登録を希望するインテンスイブの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】応用1～4の中から2科目単位修得済み

※応用1科目のみ、もしくは応用3科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンスイブⅢまたはインテンスイブⅣ」のどちらを登録するかは、「応用1～4」の既修状況を見て教員が判断する。(教員の判断により、コース変更できない場合もある。)

【備考】応用とインテンスイブⅢまたはインテンスイブⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

2016年度以前生＝3年次生以上＝

開講校地：今出川 登録手続：WEB先行登録  
単位数：各1単位

## 1. 登録に関する注意点

- (1)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の同時登録はできない。
- (2)「インテンシヴⅢ・Ⅳ」のどちらか1科目でも単位修得済みの場合、同一外国語の「応用1～4」を原則登録することができない。詳細は後述の「**コース変更について**」を参照。
- (3)同一外国語の「応用1～4」と「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の両方に登録希望申請し、「インテンシヴⅢ・Ⅳ」に当選した場合、「応用1～4」は落選する。
- (4)同一外国語の「入門Ⅱ」または「インテンシヴⅡ」の単位を修得済みであること。
- (5)フランス語の応用を履修する場合、「応用1・3」と「応用2・4」のいずれかしか申請しない場合、まず「応用1・3」を履修することが望ましい。「応用1」では、「入門Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、文法の基礎を学習する。
- (6)「応用1～4」のうち3科目以上の登録が必要な者は、春学期あるいは秋学期にまとめて登録せず、できるだけ分散させることが望ましい（例：春学期：「応用1・3」、秋学期：「応用2」）
- (6)2012年度以降生で、「応用1～4」のうち3科目以上の登録が必要な者は、春学期あるいは秋学期にまとめて登録せず、できるだけ分散させることが望ましい（例：春学期：「応用1・3」、秋学期：「応用2」）。
- (7)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。なお、2012年度以前生で、「ハングル応用1～4」の今出川校地開講クラスを希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月6日（金）今出川校地外国語登録相談に出席すること。  
2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）まで申し出ること。
- (8)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (9)「応用1～4」のうち2科目の単位を修得した上で、インテンシヴコースへの変更を希望する者は、後述の「**コース変更について**」と、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を参照し、手続を行うこと。

## 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール（12頁）」を確認すること。

**※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。**

### 3. クラス・担当者（各クラス定員：45名程度）

各募集期間中に学修支援システムDUE Tで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

※2年次生対象の「応用1～4」の今出川校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月6日（金）の今出川校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。

※京田辺校地開講クラスの登録を希望する者は、**学生証と成績通知書**を持参のうえ、4月5日（木）の13：00～15：00に京田辺校地外国語登録相談に出席すること。定員に余裕のあるクラスのみ、先着順で受け付ける。京田辺校地開講クラスの曜講などを参照したい場合には、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）へ問い合わせること。

#### コース変更について

##### 《インテンシヴコース → レギュラー（入門・応用）コース》

過学期に「インテンシヴⅢ・Ⅳ」を登録したことがある者は、原則「応用1～4」へのコース変更は認めない。

ただし、以下の対象者は、学生証と成績通知書を持参のうえ、登録を希望する応用クラスの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】①秋学期にインテンシヴⅣが不合格となった者

②必修・準必修科目と時間割が重複する者（クラス変更によって時間割重複を回避できる場合は、クラス変更をする。）

【手続】教員による時間割・成績確認を経て手続きを行う。

【備考】インテンシヴⅢと応用を横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。  
過年度にインテンシヴⅢが不合格になった者は、学修支援システムDUE Tで登録手続きを行うこと。

##### 《レギュラー（入門・応用）コース → インテンシヴコース》

レギュラーコース（「応用1～4」）からインテンシヴコース（「インテンシヴⅢまたはⅣ」）への変更を希望する者で、以下の対象者は、学生証と成績通知書を持参のうえ、登録を希望するインテンシヴの開講校地の登録相談に出席すること。

【対象】応用1～4の中から2科目単位修得済み

※応用1科目のみ、もしくは応用3科目以上単位修得済みの場合はコース変更不可

【手続】「インテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣ」のどちらを登録するかは、「応用1～4」の既修状況を見て教員が判断する。  
（教員の判断により、コース変更できない場合もある。）

【備考】応用とインテンシヴⅢまたはインテンシヴⅣを横断して登録する場合は、授業内容の重複を避けるため、登録単位数は5単位とする。

# ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・コリア語 各インテンシヴV・VI

## (コリア語:2012年度以前生は「ハングル」)

2016～2008年度生 =3年次生以上=

開講校地：今出川 登録手続：一般登録  
単位数：各2単位

### 1. 登録資格

(1)「応用1～4」または「インテンシヴIV」の単位を修得済みであること。(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(月)の外国語・全学共通教養教育科目説明会後の質問受付もしくは4月6日(金)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と成績通知書を必ず持参すること。

### 2. 登録に関する注意点

(1)希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴV」(春学期)と「インテンシヴVI」(秋学期)はセットで登録することが望ましい。2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター(文学部)に学生証を持参して申し出ること。

(2)「インテンシヴV・VI」は、週2回の授業を行う。

(3)ドイツ語、フランス語、中国語は、京田辺校地・今出川校地の両校地で開講する。

それ以外の外国語は、今出川校地のみで開講する。

(4)学部や学年によって取り扱いが異なるので、詳細は、履修要項を参照のうえ、各学部窓口へ問い合わせること。

### 3. クラス・担当者(各クラス定員:30名程度)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表 (○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講1	曜講2	担当者1	担当者2
今出川	○	ドイツ語インテンシヴV	51	火5	木5	清水 稔	Regine DIETH
今出川	△	ドイツ語インテンシヴVI	51	火5	木5	清水 稔	Regine DIETH
今出川	○	フランス語インテンシヴV	51	月2	木5	Olivier ROUAUD	Olivier ROUAUD
今出川	△	フランス語インテンシヴVI	51	月2	木5	Olivier ROUAUD	Olivier ROUAUD
今出川	○	フランス語インテンシヴV	52	火4	金3	Johanne GRENIER	Eric FAURE
今出川	△	フランス語インテンシヴVI	52	火4	金3	Johanne GRENIER	Eric FAURE
今出川	○	中国語インテンシヴV	51	火4	水4	王 宜瑗	井上 薫
今出川	△	中国語インテンシヴVI	51	火4	水4	王 宜瑗	井上 薫
今出川	○	中国語インテンシヴV	52	月3	金5	李 燦	副島 一郎
今出川	△	中国語インテンシヴVI	52	月3	金5	李 燦	副島 一郎
今出川	○	スペイン語インテンシヴV	51	火2	金4	Maria Angélica KIMMEL	Horacio GOMEZ-DANTES
今出川	△	スペイン語インテンシヴVI	51	火2	金4	Maria Angélica KIMMEL	Horacio GOMEZ-DANTES
今出川	○	コリア語インテンシヴV	51	水3	金4	金 鍾徳	金 貞蘭
今出川	△	コリア語インテンシヴVI	51	水1	金4	金 鍾徳	金 貞蘭

## フランス語・中国語 各インテンシヴⅦ・Ⅷ

2015～2008 年度生＝4 年次生以上＝

開講校地：今出川 登録手続：一般登録  
単位数：単位数：各 2 単位

### 1. 登録資格

(1) 「インテンシヴⅥ」の単位を修得済みであること。

(2) 登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4 月 2 日（月）の外国語・全学共通教養教育科目説明会後の質問受付もしくは 4 月 6 日（金）今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と成績通知書を必ず持参すること。

### 2. 登録に関する注意点

(1) 希望クラスを一般登録すること。「インテンシヴⅦ」（春学期）と「インテンシヴⅧ」（秋学期）はセットで登録することが望ましい。2010 年度以前生のため本システムを利用できない場合、募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（文学部）に学生証を持参して申し出ること。

(2) 「インテンシヴⅦ・Ⅷ」は週 2 回の授業を行う。

(3) 学部や学年によって取り扱いが異なるので、詳細は、履修要項を参照のうえ、各学部窓口へ問い合わせること。

### 3. クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講 1	曜講 2	担当者 1	担当者 2
今出川	○	フランス語インテンシヴⅦ	51	火 1	木 1	亀谷 百合佳	亀谷 百合佳
今出川	△	フランス語インテンシヴⅧ	51	火 1	木 1	亀谷 百合佳	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語インテンシヴⅦ	51	月 3	木 3	王 嵐	楊 莉莉
今出川	△	中国語インテンシヴⅧ	51	月 3	木 3	王 嵐	楊 莉莉

### ～秋学期開講前の「インテンシヴⅧ」登録手続について～

春学期「インテンシヴⅦ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

#### (1) 合格の場合

春に一般登録した秋学期「インテンシヴⅧ」を受講できる。未登録の者は、一般登録すること。

#### (2) 不合格の場合

春に登録した秋学期「インテンシヴⅧ」は、大学が一括して登録を削除する（秋学期には「インテンシヴⅦ」の再履修クラスは開講しない）。

## ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・韓国語 各 会話1・2

### (韓国語：2012年度以前生は「ハンダ語」)

開講校地：今出川・京田辺  
単位数：各1単位  
登録手続：初級：WEB先行登録  
中・上級：一般登録

#### 1. 登録資格

(1) 会話科目の中には、科目の性質上、登録資格を定めているものがある。クラス・担当者表の登録資格欄で確認すること。

(2) 登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日(月)の外国語・全学共通教養教育科目説明会後の質問受付もしくは4月6日(金)今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と成績通知書を持参すること(1年次生は学生証のみ)。

#### 2. 登録に関する注意点

(1) 「中国語会話初級1・2」は、1年次生は登録できない。

(2) 「韓国語入門Ⅰ・Ⅱ」または「韓国語インテンシヴⅠ・Ⅱ」の単位を修得した学生は、「韓国語会話中級1・2」を履修することが望ましい。

(3) 学部・学科によって卒業単位に算入される単位数などが異なるので、履修要項で必ず確認すること。

(4) 会話初級はWEB先行登録、会話中・上級は一般登録をすること。

#### <会話初級について>

①1次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。

2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで申し出ること。

②クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。

③登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール (12頁)」を確認すること。

④クラス・担当者(各クラス定員：30名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。



## <会話中・上級について>

①希望クラスを一般登録すること。

2010 年度以前生のため本システムを利用できない場合、募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（文学部）に**学生証**を持参して申し出ること。

②クラス・担当者（各クラス定員：30 名程度）

募集期間中に学修支援システム DUE T で確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

会話中級 1・2 クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	○	ドイツ語会話中級 1	1	火 3	Roger WALCH	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	△	ドイツ語会話中級 2	1	火 3	Roger WALCH	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	○	フランス語会話中級 1	1	月 4	Alain COLLOMBON	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	△	フランス語会話中級 2	1	月 4	Alain COLLOMBON	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	○	中国語会話中級 1	1	月 4	韓 軍	応用 1～4 または イテンシブ III・IV を履修済み
京田辺	△	中国語会話中級 2	1	月 5	韓 軍	応用 1～4 または イテンシブ III・IV を履修済み
京田辺	○	スペイン語会話中級 1	1	木 2	青木 アンヘリカ	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	△	スペイン語会話中級 2	1	木 2	青木 アンヘリカ	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	○	ロシア語会話中級 1	1	水 2	Anna Barinova	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	△	ロシア語会話中級 2	1	水 2	Anna Barinova	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	○	コリア語会話中級 1	1	水 2	李 裕淑	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
京田辺	△	コリア語会話中級 2	1	水 2	李 裕淑	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	○	ドイツ語会話中級 1	51	月 4	Regine DIETH	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	ドイツ語会話中級 1	52	月 5	Manfred ROER	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	ドイツ語会話中級 2	51	月 4	Regine DIETH	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	ドイツ語会話中級 2	52	月 5	Manfred ROER	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	フランス語会話中級 1	51	水 5	Johanne GRENIER	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	フランス語会話中級 1	52	土 2	Monique LE LARDIC	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	フランス語会話中級 2	51	水 5	Johanne GRENIER	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	フランス語会話中級 2	52	土 2	Monique LE LARDIC	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	中国語会話中級 1	51	水 3	李 燦	応用 1～4 または イテンシブ III・IV を履修済み
今出川	△	中国語会話中級 2	51	水 3	李 燦	応用 1～4 または イテンシブ III・IV を履修済み
今出川	○	スペイン語会話中級 1	51	水 3	Maria Angélica KIMMEL	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	スペイン語会話中級 1	52	土 2	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	スペイン語会話中級 2	51	水 3	Maria Angélica KIMMEL	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	スペイン語会話中級 2	52	土 2	EVA MARIA GARCIA DE CELIS	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	ロシア語会話中級 1	51	金 4	Alexandre FEDOROV	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	ロシア語会話中級 2	51	金 4	Alexandre FEDOROV	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	コリア語会話中級 1	51	火 3	高 潤香	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	コリア語会話中級 1	52	水 4	高 永珍	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	○	コリア語会話中級 1	53	金 3	中村 知子	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	コリア語会話中級 2	51	火 3	高 潤香	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	コリア語会話中級 2	52	水 4	高 永珍	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み
今出川	△	コリア語会話中級 2	53	金 3	中村 知子	入門 I・II または イテンシブ I・II を履修済み

会話上級1・2 クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
京田辺	○	フランス語会話上級1	1	水3	Jonathan GOUJON	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
京田辺	△	フランス語会話上級2	1	水3	Jonathan GOUJON	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者	登録資格
今出川	○	ドイツ語会話上級1	51	金1	Brunhild ROHDE	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	△	ドイツ語会話上級2	51	金1	Brunhild ROHDE	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	○	フランス語会話上級1	51	水5	Richard PIORUNSKI	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	△	フランス語会話上級2	51	水5	Richard PIORUNSKI	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	○	中国語会話上級1	51	火5	王 宜璦	会話中級1・2またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅴ・Ⅵを履修済み
今出川	△	中国語会話上級2	51	火5	王 宜璦	会話中級1・2またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅴ・Ⅵを履修済み
今出川	○	スペイン語会話上級1	51	月5	JORGE LUIS BLANCO	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	△	スペイン語会話上級2	51	月5	JORGE LUIS BLANCO	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	○	ロシア語会話上級1	51	月4	Alexandre FEDOROV	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	△	ロシア語会話上級2	51	月4	Alexandre FEDOROV	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	○	韓国語会話上級1	51	土2	高 永珍	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み
今出川	△	韓国語会話上級2	51	土2	高 永珍	応用1～4またはインテシカ <sup>®</sup> Ⅲ・Ⅳを履修済み

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各 文化事情 1・2

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語 各 表現法 1・2

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2016年度以前生 =3年次生以上=

開講校地：今出川、京田辺（ドイツ語のみ）  
登録手続：一般登録  
単位数：各2単位

言語文化原典演習（ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語） 1・2

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

2016年度以前生 =3年次生以上=

開講校地：今出川  
登録手続：一般登録  
単位数：各2単位

1. 登録に関する注意点

- (1)当該外国語の「応用 1～4」または「インテンシヴⅢ・Ⅳ」の単位を修得済み、もしくは同等の学力を持っていることを前提とする。
- (2)希望するクラスを一般登録すること。2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（文学部）に**学生証**を持参して申し出ること。

2. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
京田辺	○	ドイツ語文化事情 1	1	水 4	薦田 奈美
京田辺	△	ドイツ語文化事情 2	1	水 4	薦田 奈美
京田辺	○	ドイツ語表現法 1	1	水 3	渡邊 紗代
京田辺	△	ドイツ語表現法 2	1	水 3	渡邊 紗代

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語文化事情 1	51	月 3	Regine DIETH
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語文化事情 2	51	月 3	Regine DIETH
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語文化事情 1	51	月 5	和田 ゆりえ
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語文化事情 2	51	月 5	Eric FAURE
今出川	○	中国語文化事情 1	51	水 3	山本 恭子
今出川	△	中国語文化事情 2	51	水 3	山本 恭子
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語文化事情 1	51	火 5	JORGE ALVAREZ BARBERO
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語文化事情 2	51	火 5	JORGE ALVAREZ BARBERO
今出川	○	ﾛｼｱ語文化事情 1	51	月 3	Alexandre FEDOROV
今出川	△	ﾛｼｱ語文化事情 2	51	月 3	Alexandre FEDOROV
今出川	○	ｺﾘｱ語文化事情 1	51	月 4	金 美華
今出川	△	ｺﾘｱ語文化事情 2	51	月 4	金 美華
今出川	○	ﾄﾞｲﾂ語表現法 1	51	月 5	湯浅 博章
今出川	△	ﾄﾞｲﾂ語表現法 2	51	月 5	湯浅 博章
今出川	○	ﾌﾗﾝｽ語表現法 1	51	木 4	亀谷 百合佳
今出川	△	ﾌﾗﾝｽ語表現法 2	51	木 4	亀谷 百合佳
今出川	○	中国語表現法 1	51	火 3	張 明和
今出川	△	中国語表現法 2	51	火 3	張 明和
今出川	○	ｽﾍﾟｲﾝ語表現法 1	51	木 4	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	△	ｽﾍﾟｲﾝ語表現法 2	51	木 4	EVA MARIA GARCIA DE CELIS
今出川	○	ﾛｼｱ語表現法 1	51	月 2	Alexandre FEDOROV
今出川	△	ﾛｼｱ語表現法 2	51	月 2	Alexandre FEDOROV
今出川	○	ｺﾘｱ語表現法 1	51	火 4	金 文洙
今出川	△	ｺﾘｱ語表現法 2	51	火 4	金 文洙
今出川	○	言語文化原典演習(ﾄﾞｲﾂ語) 1	51	金 2	伊狩 裕
今出川	△	言語文化原典演習(ﾄﾞｲﾂ語) 2	51	金 2	伊狩 裕
今出川	○	言語文化原典演習(ﾌﾗﾝｽ語) 1	51	木 3	宮崎 克裕
今出川	△	言語文化原典演習(ﾌﾗﾝｽ語) 2	51	木 3	山崎 恭宏
今出川	○	言語文化原典演習(中国語) 1	51	月 5	塚田 亮太
今出川	△	言語文化原典演習(中国語) 2	51	月 5	塚田 亮太
今出川	○	言語文化原典演習(ｽﾍﾟｲﾝ語) 1	51	火 4	平井 うらら
今出川	△	言語文化原典演習(ｽﾍﾟｲﾝ語) 2	51	火 4	平井 うらら
今出川	○	言語文化原典演習(ﾛｼｱ語) 1	51	水 4	服部 文昭
今出川	△	言語文化原典演習(ﾛｼｱ語) 2	51	水 4	服部 文昭
今出川	○	言語文化原典演習(ｺﾘｱ語) 1	51	金 2	金 賢善
今出川	△	言語文化原典演習(ｺﾘｱ語) 2	51	金 2	金 賢善

## 現代地域事情・上級講読

(ドイツ語圏・フランス語圏・中国語圏・スペイン語圏・ロシア語圏・コリア語圏(韓国朝鮮語圏))1・2

2016年度以前生 =3年次生以上=

開講校地：今出川  
登録手続：一般登録  
単位数：各2単位

### 1. 登録資格

(1)当該外国語の「応用 1～4」のうち2科目以上または「インテンシヴⅢ」の単位を修得済みであること（※応用の場合は全科目、インテンシヴの場合はⅣの単位を修得済みであることが望ましい）。

(2)登録資格を有しない場合は、次の認定を受けたうえで登録を認める。

4月2日（月）の外国語・全学共通教養教育科目説明会後の質問受付もしくは4月6日（金）今出川校地外国語登録相談のいずれかに出席し、教員と面談のうえ、同等の能力を有するとの認定を受けること。「認定」の手続がないと登録は無効となる。学生証と成績通知書を持参すること（1年次生は学生証のみ）。

### 2. 登録に関する注意点

希望するクラスを一般登録すること。2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター（文学部）に学生証を持参して申し出ること。

### 3. クラス・担当者（各クラス定員：30名程度）

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講、△印は秋学期開講）

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	現代地域事情・上級講読（ドイツ語圏）1	51	火1	伊狩 裕
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ドイツ語圏）2	51	火1	伊狩 裕
今出川	○	現代地域事情・上級講読（フランス語圏）1	51	火2	汐田 充
今出川	△	現代地域事情・上級講読（フランス語圏）2	51	火2	汐田 充
今出川	○	現代地域事情・上級講読（中国語圏）1	51	水5	井上 薫
今出川	△	現代地域事情・上級講読（中国語圏）2	51	水5	井上 薫
今出川	○	現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）1	51	木3	川田 玲子
今出川	△	現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）2	51	木3	川田 玲子
今出川	○	現代地域事情・上級講読（ロシア語圏）1	51	木5	松本 賢一
今出川	△	現代地域事情・上級講読（ロシア語圏）2	51	木5	松本 賢一
今出川	○	現代地域事情・上級講読（コリア語圏）1	51	金4	高 潤香
今出川	△	現代地域事情・上級講読（コリア語圏）2	51	金4	高 潤香

# サマープログラム・ドイツ語A・B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語

(コリア語：2012年度以前生は「ハングル」)

開講校地：未定

登録手続：先行登録

単位数：ドイツ語A・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語 4単位

ドイツ語B・コリア語 3単位

## 1. 登録に関する注意点

- (1)春学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。また、現地研修期間が重複する他の授業も登録することはできない（出願時に併願することも不可）。
- (2)複数のサマープログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (3)2年次生以上対象科目だが、出願期間は1年次生から設けられている。
- (4)2018年度のサマープログラムに登録できるのは、コリア語以外は、2018年1月に実施した選考試験と2月に実施した追加募集選考試験の合格者のみである。コリア語のみ2018年4月に実施予定の選考試験（対象は2年次生以上）で合格者を決定予定。2019年度に実施されるプログラムへの参加希望者は下記3. 募集・選考日程を参照すること。
- (5)ロシア語は隔年開講のため、開講年度に注意すること。2018年度は、サマープログラム・ドイツ語A（2009年度以前生はドイツ語）、ドイツ語B、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語（2012年度以前生はハングル）が実施される。
- (6)2018年度のサマープログラムに参加が決定している者は、**2018年度春学期科目として、大学が一括して登録するため登録手続は不要。**
- (7)春学期末には成績付与されない（春学期成績通知書配付日には成績は「保留」となる）。成績公表は秋学期成績通知書配付日となる。そのため、再修生で9月卒業予定者は、登録することができない。再修生で登録を希望する者は、所属学部事務室に相談すること。
- (8)2019年度の登録希望者対象の募集説明会は2018年12月に実施予定である。実施プログラムは募集説明会で配布する募集要項を参照すること。
- (9)登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。

## 2. クラス・担当者

次表のとおりである。各プログラムの内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表（○印は春学期開講）

学期	科目	クラス	担当者	研修先	定員	最小 催行人 数	事前授業		
							曜講	校地	
○	サマープログラム・ドイツ語A	1	龜山 洋子	ミュンヘン大学	ドイツ	約20名	16名	春学期:火6	今出川
○	サマープログラム・ドイツ語A	2	Regine DIETH	マルティン・ルター大学	ドイツ	約10名	7名	春学期:月6	今出川
○	サマープログラム・ドイツ語B		Regine DIETH	マルティン・ルター大学	ドイツ	約10名	7名	春学期:月6	今出川
○	サマープログラム・フランス語		Jonathan GOUJON	フランシュ＝コンテ大学	フランス	約20名	10名	春学期:火6	今出川
○	サマープログラム・中国語		王 柳蘭	北京大学	中国語	約20名	6名	春学期:土3・4	今出川
○	サマープログラム・スペイン語		立林 良一	ラス・アライカス大学	メキシコ	約20名	10名	春学期:木6	今出川
○	サマープログラム・ロシア語		松本 賢一	ロシア国立 サンクトペテルブルク経済大学	ロシア	約20名	6名	春学期:木6	今出川
○	サマープログラム・コリア語		小川原 宏幸	延世大学	韓国	約20名	-	春学期:木6	今出川

### 3. 2019年度サマープログラム（初修外国語） 募集・選考日程

#### (1)募集説明会（予定）

日程：2018年12月初旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

#### (2)個別相談期間（予定）

日程：2018年12月中旬～下旬、2019年1月初旬

場所：両校地

#### (3)出願期間（予定）

日程：2018年12月中旬～下旬、2019年1月初旬

場所：Go Global ポートフォリオ

#### (4)選考試験（予定）

日程：2019年1月中旬～下旬

場所：今出川校地

#### (5)選考結果発表（予定）

日程：2019年1月下旬

場所：Go Global ポートフォリオ

\*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

## スプリングプログラム・ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語C、ロシア語

開講校地：未定

登録手続：先行登録

単位数：ドイツ語・フランス語・ロシア語 3 単位、中国語 1 単位、スペイン語 C 2 単位

スプリングプログラムでは、出発前（秋学期）の事前授業と現地での集中的語学研修（ドイツ語：約 3 週間、フランス語：約 5 週間、中国語：約 2 週間、スペイン語 C：約 2 週間、ロシア語：約 3 週間）に基づき、各外国語の実践能力と異文化理解の向上を目指す。

**※2017 年度のスプリングプログラム（2018 年 2 月～3 月にプログラム実施）に参加した学生は、2018 年度春学期科目として大学が一括して登録する。登録時の手続は不要。**

### 1. 登録に関する注意点

- (1) 秋学期中に事前授業があるため、該当の曜日講時には他の授業は登録できない。事前授業が実施される校地と別校地において二校地間移動不可となる場合も同様。
- (2) 複数のスプリングプログラムを、同一年度に登録することはできない。
- (3) 2018 年度のスプリングプログラム（2019 年 2 月～3 月にプログラム実施）に参加が決定した者は、2018 年度秋学期科目として、大学が一括して登録するため、登録手続は不要。2018 年度から事前授業、現地研修が実施される年度の秋学期科目に変更となる。
- (4) 秋学期末には成績付与されない（秋学期成績通知書配布日には成績は「保留」となる）。成績公表は次年度春学期成績通知書配布日となる。そのため、4 年次生以上は登録することができない。4 年次生以上で登録を希望する者は、出願時に所属学部事務室に相談すること。
- (5) 2018 年度のスプリングプログラムへの登録希望者対象の募集説明会は、2018 年 6 月中旬に実施予定である。募集・選考日程は次頁 3. を参照すること。
- (6) 登録者（プログラム参加者）は面接等により決定する。
- (7) 一括登録により登録エラーが生じた場合は、秋学期の登録期間中に学修支援システム DUET でエラー修正を行う。なお、先行登録科目の修正を行う場合は、秋学期の登録期間中に所属学部事務室で受け付けを行う。



## 2. クラス・担当者

2018年度の各プログラムの内容は、募集説明会で配布する募集要項を参照すること。なお、参考までに2017年度に実施されたプログラムの研修先は以下の通りである。

- ・ドイツ語：フライブルク大学
- ・フランス語：CAVILAM（クレルモン・フェラン大学監修）
- ・中国語：華東師範大学
- ・スペイン語C：サラマンカ大学
- ・コリア語：慶熙大学

## 3. 2018年度スプリングプログラム 募集・選考日程

### (1) 募集説明会（予定）

日程：2018年6月中旬

場所：両校地

※両校地で実施予定。いずれかに参加すること。

### (2) 個別相談期間（予定）

日程：2018年6月中旬～7月初旬

場所：両校地

### (3) 出願期間（予定）

日程：2018年6月下旬～7月初旬

場所：Go Global ポートフォリオ

### (4) 選考試験（予定）

日程：2018年9月中旬

場所：今出川校地

### (5) 選考結果発表（予定）

日程：2018年9月下旬

場所：Go Global ポートフォリオ

\*詳細は、各キャンパス教務センター（外国語教育科目窓口）に問い合わせること。

## 基礎イタリア語Ⅰ・Ⅱ

2017年度以前生＝2年次生以上＝

開講校地：今出川・京田辺  
登録手続：WEB先行登録  
単位数：各1単位

### 1. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅰ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅱ」(秋学期)セットで登録される。
- (2)希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。  
2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで申し出ること。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅱ」のみの登録を希望する場合は、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を確認すること。
- (5)単位を修得しても外国語の単位には算入されないので注意すること。

### 2. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール (12 頁)」を確認すること。

**※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。**

### 3. クラス・担当者(各クラス定員：45名)

各募集期間中に学修支援システムDUETで確認すること。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅱ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅰ」の可否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

#### (1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」を受講できる。

#### (2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅰ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅱ」は、大学が一括して登録を削除する。

## 基礎イタリア語Ⅲ・Ⅳ

2016年度以前生＝3年次生以上＝

開講校地：今出川・京田辺  
登録手続：WEB先行登録  
単位数：各1単位

### 1. 登録資格

「基礎イタリア語Ⅱ」の単位を修得済みであること。

### 2. 登録に関する注意点

- (1)「基礎イタリア語Ⅲ」(春学期)・「基礎イタリア語Ⅳ」(秋学期)セットで登録される。
- (2)1～3次募集は、希望クラス受付・決定者発表とも、学修支援システムDUETにて行う。  
2010年度以前生のため本システムを利用できない場合、各募集期間中の窓口開室時間に今出川キャンパス教務センター(外国語教育科目窓口)まで申し出ること。
- (3)クラス決定後の変更は一切認めない。なお、春に登録した秋学期開講科目は、秋学期講義開始前に変更を認める。手続きは秋学期登録要領を確認すること。
- (4)「基礎イタリア語Ⅳ」のみの登録を希望する場合は、春学期成績交付時に配付される秋学期登録要領を確認すること。
- (5)単位を修得しても外国語の単位には算入されないので注意すること。

### 3. 登録日程

「外国語教育科目 両校地 WEB 先行登録スケジュール (12 頁)」を確認すること。

**※科目によって受付期間が異なるので、注意すること。また、時間割が重複しないよう十分確認して申請すること。**

### 4. クラス・担当者(各クラス定員：45名)

次表のとおりである。各クラスの授業内容は、シラバスを参照すること。

クラス・担当者表(○印は春学期開講、△印は秋学期開講)

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
京田辺	○	基礎イタリア語Ⅲ	1	水4	菅野 類
京田辺	△	基礎イタリア語Ⅳ	1	水4	菅野 類

校地	学期	科目	クラス	曜講	担当者
今出川	○	基礎イタリア語Ⅲ	51	金4	近藤 直樹
今出川	△	基礎イタリア語Ⅳ	51	金4	近藤 直樹

～秋学期開講前の「基礎イタリア語Ⅳ」登録手続について～

春学期「基礎イタリア語Ⅲ」の合否によって、秋学期開講前の登録手続が異なる。

(1)合格の場合

登録手続は不要。春に先行登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」を受講できる。

(2)不合格の場合

秋学期には「基礎イタリア語Ⅲ」の再履修クラスは開講しない。春に登録した秋学期「基礎イタリア語Ⅳ」は、大学が一括して登録を削除する。